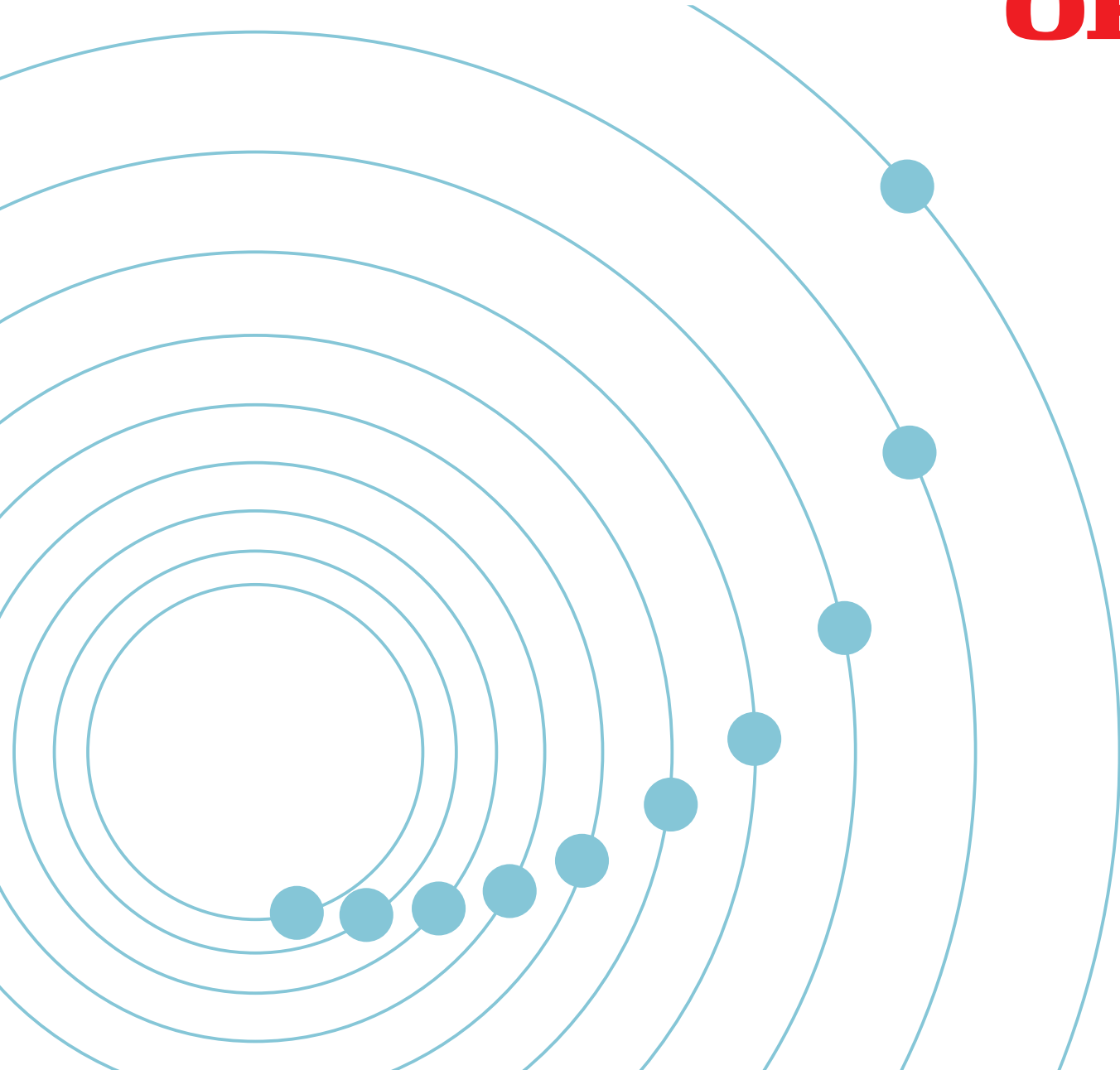


A decorative graphic consisting of several concentric light blue circles. A series of solid blue dots are arranged in a spiral pattern, starting from the center and moving outwards, crossing several of the concentric circles.

無線LAN接続ガイド

【ご注意】無線 LAN 利用にあたって	2
無線 LAN 環境を使うための準備.....	2
無線 LAN を使うためのネットワーク環境を確認する	2
無線 LAN の設定方法を選択する	2
WPS で接続する.....	3
操作パネルから無線 LAN アクセスポイントを選択して接続する	5
操作パネルから手動で設定して接続する	7
正常に接続できたか確認する	9
無線 LAN (AP モード) で接続する	10
用語.....	12

●【ご注意】無線 LAN 利用にあたって

以下の注意事項をよくお読みの上、装置を無線 LAN 環境でご利用ください。

- 無線 LAN 環境で使用する場合、スリープには移行しますが、ディープスリープには移行しません。
- 装置の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 装置は無線 LAN アクセスポイントや無線端末近くの見通しの良い位置に設置してください（距離は 30m 以内を推奨します）。
- 装置と無線 LAN アクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。
- 無線 LAN 接続は、環境によって有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線 LAN または USB 接続で印刷することをおすすめします。
- 本書の装置イラストや操作パネルは、MC363dnw を例にしています。実際の操作パネルの使用方法は、お求めの装置のユーザーズマニュアルをご覧ください。

！注

- 工場出荷時の設定では無線 LAN が無効になっている場合があります。その場合は、初めに、操作パネルで無線 LAN を「有効」にしてください。

●無線 LAN 環境を使うための準備

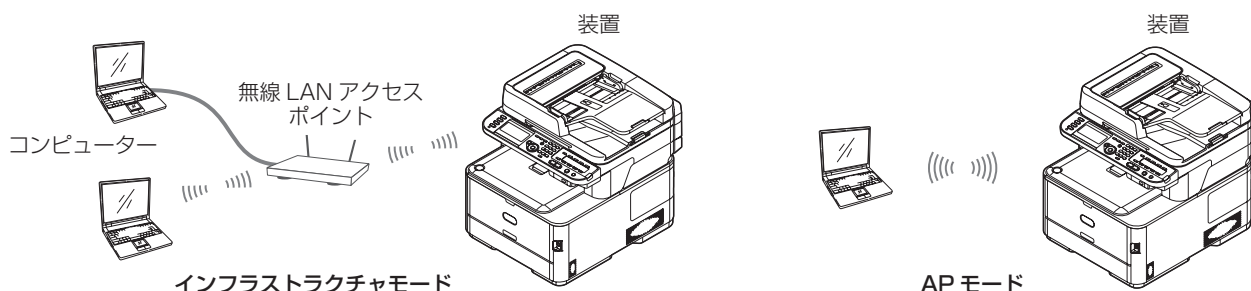
無線 LAN を使うためのネットワーク環境を確認する

無線 LAN アクセスポイントを経由して通信する無線 LAN 環境に接続ができます（WPS 対応）。
お使いの無線 LAN アクセスポイントが、以下の環境に対応しているか確認してお使いください。

項目	値
規格	IEEE 802.11 a/b/g/n

！注

- IEEE802.11a（W52/W53）は、電波法により屋外での使用が禁じられています。屋内でのみご使用ください。
- 無線（インフラストラクチャ）と無線（AP モード）を同時には使用できません。



無線 LAN の設定方法を選択する

お使いの無線 LAN アクセスポイントが、WPS に対応しているか確認し、設定方法を選択してください。
WPS に対応しているかわからない場合は、「WPS に対応していない場合」の設定方法で設定してください。

- WPS 対応  → WPS で接続する P.3
- WPS 非対応 → 操作パネルで無線 LAN アクセスポイントを選択して接続する … P.5

● WPS で接続する

無線 LAN アクセスポイントが WPS をサポートしている場合、簡易設定用のボタン（WPS ボタン）を使って、簡単に無線 LAN に接続できます。

次の手順に従って設定します。

- 1 無線 LAN アクセスポイントに付属している取扱説明書などで、簡易設定用のボタンの位置と、そのボタンを押している時間を確認します。

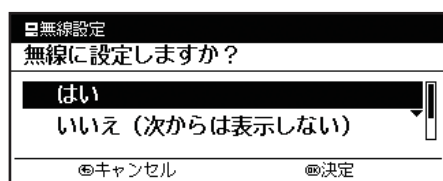
- 2 無線 LAN アクセスポイントが起動し、正常に動作していることを確認します。

- 3 装置の電源を入れます。



- 電源の入れ方は、お求めの装置のユーザーズマニュアルをご覧ください。

- 4 [無線設定] 画面が表示されたら、[はい] を選択し、**OK** ボタンを押します。



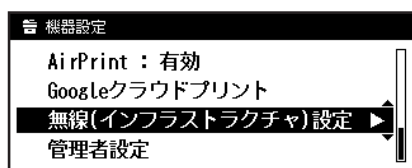
上の画面が表示されない場合、または、無線設定を再設定する場合は、次の手順で行います。

- (1) 操作パネルの<設定>ボタンを押します。



- お使いの機種によっては、この操作は不要です。

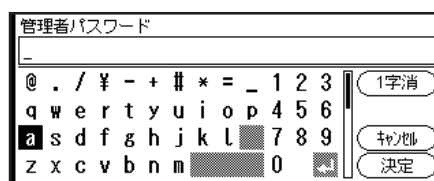
- (2) ▼を押して [無線 (インフラストラクチャ) 設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。



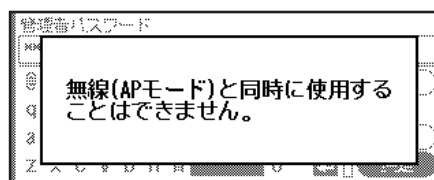
- 5 管理者パスワードを入力して [決定] を選択し、**OK** ボタンを押します。



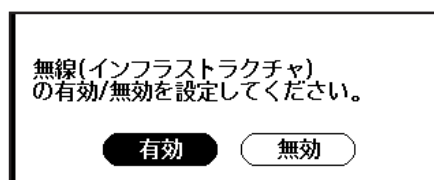
- 工場出荷時のパスワードは「999999」です。



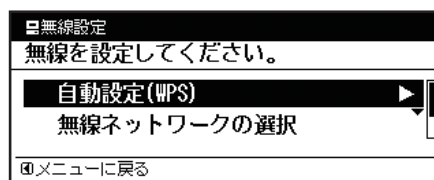
下のメッセージが、約 5 秒、表示されます。



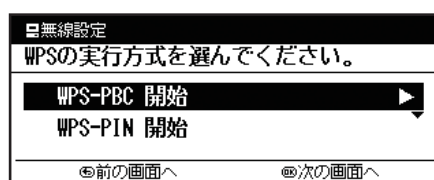
- 6 [有効] を選択し、**OK** を押します。



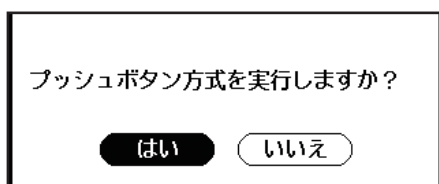
- 7 [自動設定 (WPS)] を選択し、▶を押します。



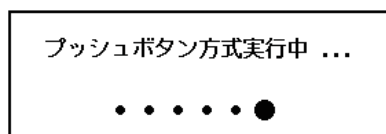
- 8 [WPS-PBC 開始] を選択し、▶を押します。



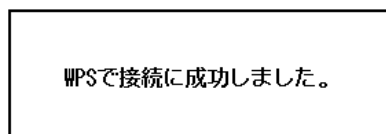
- 9 「はい」を選択し、**OK**を押します。



- 10 装置が無線 LAN アクセスポイントの検索を開始します。下の画面を約 2 分間表示するので、その間に、無線 LAN アクセスポイントの簡易設定用のボタンを数秒間押したままにします。



- 11 下の画面が表示されたら、無線 LAN のセットアップは終了です。



下の画面を表示した場合は、手順 7 に戻り、操作をやり直します。

接続に失敗しました。
Timeout

- 12 「正常に接続できたか確認する」(P.9) へ進みます。

● 操作パネルから無線 LAN アクセスポイントを選択して接続する

無線 LAN アクセスポイントが WPS をサポートしていない場合、装置が検出した無線 LAN アクセスポイント中から、利用したい無線 LAN アクセスポイントを指定して接続することができます。その際に、暗号化キーの入力が必要です。

次の手順に従って設定します。

- 1 無線 LAN アクセスポイントに付属している取扱説明書などで、SSID と暗号化キーを確認し、メモしておきます。



- SSID は、ネットワーク名、ESSID、ESS-ID と呼ばれます。
- 暗号化キーは、ネットワークキー、セキュリティキー、パスワード、Pre-shared Key と呼ばれます。

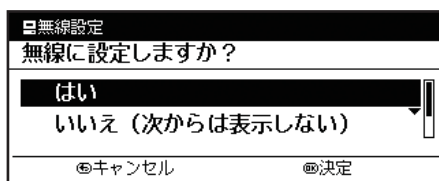
- 2 無線 LAN アクセスポイントが起動し、正常に動作していることを確認します。

- 3 装置の電源を入れます。



- 電源の入れ方は、お求めの装置のユーザーズマニュアルをご覧ください。

- 4 [無線設定] 画面が表示されたら、[はい] を選択し、**OK** ボタンを押します。



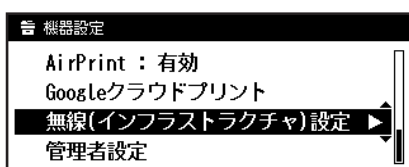
上の画面が表示されない場合、または、無線設定を再設定する場合は、次の手順で行います。

- (1) 操作パネルの<設定>ボタンを押します。



- お使いの機種によっては、この操作は不要です。

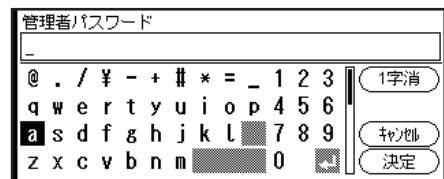
- (2) ▼を押して [無線 (インフラストラクチャ) 設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。



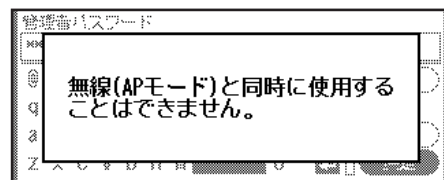
- 5 管理者パスワードを入力して [決定] を選択し、**OK** ボタンを押します。



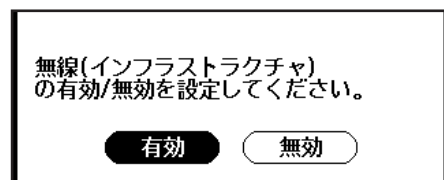
- 工場出荷時のパスワードは「999999」です。



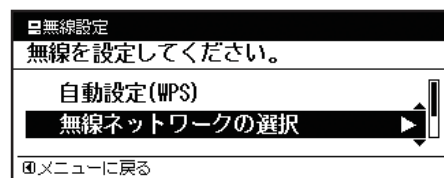
下のメッセージが、約 5 秒、表示されます。



- 6 [有効] を選択し、**OK** を押します。



- 7 ▼を押して [無線ネットワークの選択] を選択し、▶を押します。



- 8 装置が無線 LAN アクセスポイントの検索を開始します。しばらくお待ちください。

- 9 有効な無線 LAN アクセスポイントの SSID が、一覧で表示されます。▼、▲を押して、無線 LAN アクセスポイントを選択し、**OK**ボタンを押します。



注

- [手動設定] のみを表示した場合、または、利用したい無線 LAN アクセスポイントの SSID が一覧中になかった場合は、「操作パネルから手動で設定して接続する」(P.7) の手順で設定します。

- 10 選択した無線 LAN アクセスポイントの暗号化方法に適した暗号化キー入力画面が表示されるので、暗号化キーを入力します。

メモ

- 暗号化キーは、無線 LAN アクセスポイントやセキュリティによって異なります。

■ [Pre-shared Key を入力してください。] を表示した場合

項目	説明
暗号化方法	WPA/WPA2-PSK
暗号化キー	Pre-shared Key を入力してください。

■ [この設定にする場合はウェブページから変更してください。] を表示した場合

項目	説明
暗号化方法	WPA/WPA2-EAP

※装置の Web ページから設定します。

■ [WEP Key を入力してください。] を表示した場合

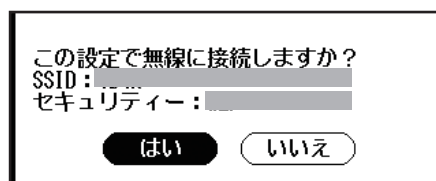
項目	説明
暗号化方法	WEP
暗号化キー	WEP Key を入力してください。

■ その他の場合

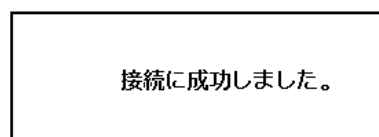
項目	説明
暗号化方法	Disable (無効)
暗号化キー	入力はありません。

- 11 確認画面の ■ に、手順 9 で選択した SSID と手順 10 のいずれかの暗号化方法が、セキュリティーとして表示されます。

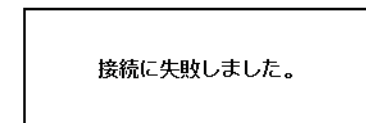
SSID が、手順 1 で準備した内容と同じであれば、[はい] を選択し、**OK**ボタンを押します。



- 12 下の画面が表示されたら、無線 LAN のセットアップは終了です。



下の画面を表示した場合、手順 4(2) に戻り、操作をやり直してください。



- 13 「正常に接続できたか確認する」(P.9) へ進みます。

● 操作パネルから手動で設定して接続する

無線 LAN アクセスポイントの情報（SSID、暗号化方法、暗号化キー）を手動で設定して、無線 LAN に接続します。次の手順に従って設定します。

- 1 無線 LAN アクセスポイントに付属している取扱説明書などで、SSID、暗号化方法、暗号化キーを確認し、メモしておきます。



- 暗号化方法が、WPA-EAP または WPA2-EAP の場合、装置の Web ページから設定します。

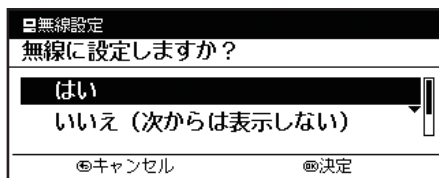


- SSID は、ネットワーク名、ESSID、ESS-ID と呼ばれます。
- 暗号化キーは、ネットワークキー、セキュリティキー、パスワード、Pre-shared Key と呼ばれます。

- 2 無線 LAN アクセスポイントが起動し、正常に動作していることを確認します。

- 3 装置の電源を入れます。

- 4 [無線設定] 画面が表示されたら、[はい] を選択し、**OK** ボタンを押します。



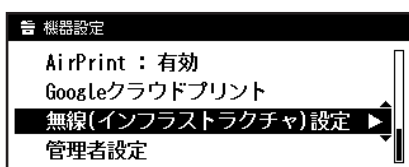
上の画面が表示されない場合、または、無線設定を再設定する場合は、次の手順で行います。

- (1) 操作パネルの<設定>ボタンを押します。



- お使いの機種によっては、この操作は不要です。

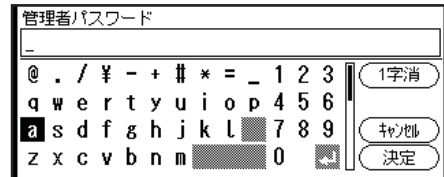
- (2) ▼を押して [無線 (インフラストラクチャ) 設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。



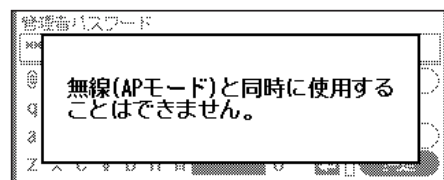
- 5 管理者パスワードを入力して [決定] を選択し、**OK** ボタンを押します。



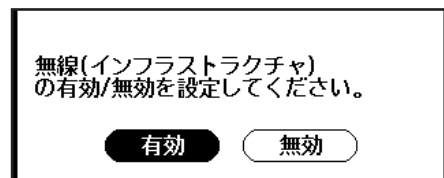
- 工場出荷時のパスワードは「999999」です。



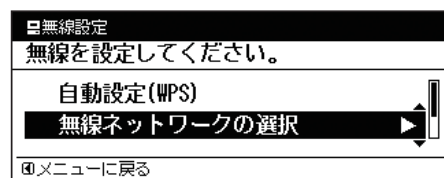
下のメッセージが、約 5 秒、表示されます。



- 6 [有効] を選択し、**OK** を押します。



- 7 ▼を押して、[無線ネットワークの選択] を選択し、▶を押します。



- 8 無線 LAN アクセスポイントの検索を開始します。しばらくお待ちください。

- 9 有効な無線 LAN アクセスポイントの一覧が表示されます。一覧の最後の「手動設定」を選択し、**OK**ボタンを押します。



- 10 「SSID を入力してください。」が表示されたら、**▶**を押します。

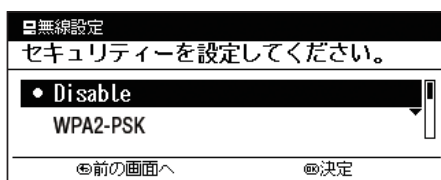


- 11 SSID を入力し、「決定」を選択します。



- 大文字と小文字は区別されます。正しく入力してください。

- 12 「セキュリティを設定してください。」が表示されたら、手順 1 で確認した暗号化方法を選択し、**OK**ボタンを押します。



- 無線無線 LAN アクセスポイントが、Wep, WPA-PSK と WPA2-PSK をサポートしているときは、WPA2-PSK を選択してください。



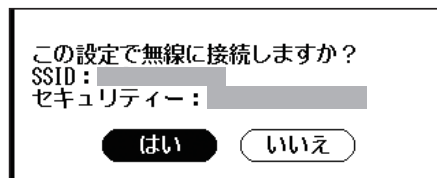
- 暗号化キーは、無線 LAN アクセスポイントやセキュリティによって異なります。

- 13 「暗号化タイプを設定してください。」が表示されるので、AES を選択します。

- 14 「Pre-shared Key を入力してください。」が表示されるので、**▶**を押して、入力画面を表示します。

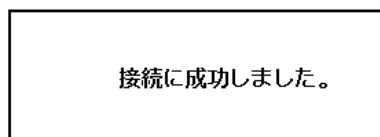
- 15 表示された画面で、暗号化キーとして Pre-shared Key を入力してください。

- 16 確認画面の **■** に、手順 11 で入力した SSID と手順 13 で選択したセキュリティ設定が表示されます。手順 1 で準備した内容と同じであれば、「はい」を選択し、**OK**を押します。



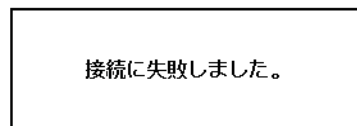
- 装置が無線 LAN アクセスポイントを検出するまでに、30 秒ほどかかります。

- 17 下の画面が表示されたら、無線 LAN のセットアップは終了です。



下の画面を表示した場合、指定した無線 LAN アクセスポイントに接続できていません。

指定した無線 LAN アクセスポイントが正しく動作していないか、入力した情報（SSID、暗号化方法、暗号化キー）に間違いがある可能性があります。ご確認ください。



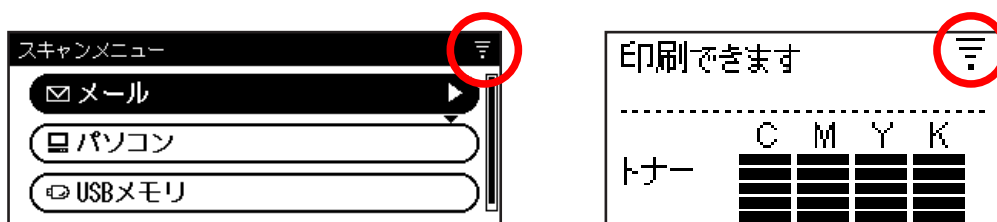
- 18 「正常に接続できたか確認する」(P.9) へ進みます。

● 正常に接続できたか確認する

ここでは、無線 LAN へ正常に接続できたか確認する手順について説明します。

次の手順に従って確認します。

- 1 MFP では、＜スキャン＞ボタンを押します。
- 2 操作パネルの右上にアンテナマークが表示されていれば、正常に接続できています。



無線 LAN の接続が不安定な場合

無線 LAN の接続が不安定な場合は、「【ご注意】無線 LAN 利用にあたって」(P.2) の注意事項をよくお読みになり、装置と無線 LAN アクセスポイントの位置を変更してください。

それでも解決しない場合は、装置と無線 LAN アクセスポイントの位置を近づけてください。

● 無線 LAN (AP モード) で接続する

無線 LAN (AP モード) は無線 LAN アクセスポイントを使用しないで無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) を装置に直接接続します。

！ 注

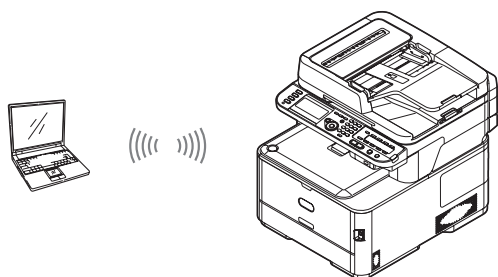
- 無線 LAN (インフラストラクチャ) と無線 LAN (AP モード) を同時に有効にすることはできません。
- 無線 LAN (AP モード) を有効にしている場合、装置はスリープモードに入りますがディープスリープモードに移行しません。
- 装置の近くに、微弱な電波を発する電気製品 (特に電子レンジやデジタルコードレス電話) を置かないでください。
- 装置と無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) の間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。
- 無線 LAN 接続は、環境によって有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線 LAN または USB 接続で印刷することをおすすめします。

無線 LAN (AP モード) を利用するための準備

装置が簡易無線アクセスポイントとなり、無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) を直接接続できます。

お使いの無線機器が以下の環境に対応しているか確認してお使いください。

項目	値
標準規格	IEEE 802.11 b/g/n
セキュリティ	WPA2-PSK(AES)



無線 LAN (AP モード) の設定方法を確認する

お使いの無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) が、WPS-PBC (プッシュボタン) に対応しているか確認し、設定方法を選択してください。

WPS-PBC に対応している場合は「自動接続 (プッシュボタン)」、WPS に対応しているか分らない場合は「手動接続」を参照してください。

● 自動接続 (プッシュボタン)

無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) が WPS-PBC (プッシュボタン) をサポートしている場合、WPS ボタンを使って無線 LAN (AP モード) に接続できます。

● 手動接続

無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) が WPS-PBC (プッシュボタン) をサポートしていない場合、装置の SSID とパスワードを無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) に入力して接続できます。

自動接続 (プッシュボタン)

無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) が WPS-PBC (プッシュボタン) をサポートしている場合、WPS ボタンを使って無線 (AP モード) に接続できます。

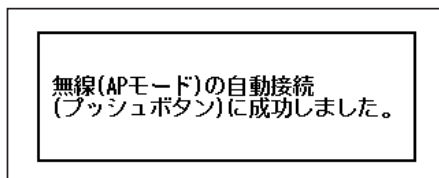
次の手順に従って接続してください。

- 1 無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) 付属の取扱説明書などで、WPS ボタンの位置を確認します。
- 2 装置の電源を入れます。
- 3 操作パネルの < 設定 > ボタンを押します。
- 4 [管理者設定] を押します。

メモ

- ご使用の機種によっては、ここで [無線 (AP モード) 設定] を選択することができます。

- 5 管理者パスワードを入力し、**OK**を押します。
工場出荷時は、管理者パスワード「999999」が登録されています。
- 6 ▼を押して [ネットワーク管理] を選択し、**OK**を押します。
- 7 [ネットワーク設定] を選択し、**OK**を押します。
- 8 [無線 (AP モード) 設定] を選択し、**OK**を押します。
- 9 [有効] (または [はい]) を選択し、**OK**を押します。
- 10 [自動接続 (プッシュボタン)] を選択し、**OK**を押します。
- 11 [はい] を押します。
- 12 無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) で WPS-PBC (プッシュボタン) を開始します。
下の画面が表示されたら、無線 LAN のセットアップは終了です。



手動接続

無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) が WPS-PBC (プッシュボタン) をサポートしていない場合、装置の SSID とパスワードを無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) に入力して接続できます。

次の手順に従って接続してください。

- 1 装置の電源を入れます。
- 2 操作パネルの < 設定 > を押します。

- 3 [管理者設定] を選択し、**OK**を押します。



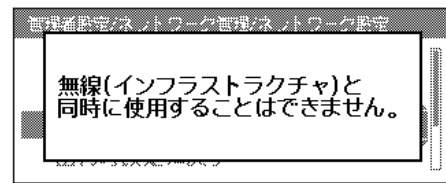
- ご使用の機種によっては、ここで [無線 (AP モード) 設定] を選択することができます。

- 4 管理者パスワードを入力し、**OK**を押します。
工場出荷時は、管理者パスワード「999999」が登録されています。

- 5 [ネットワーク管理] を選択し、**OK**を押します。

- 6 [ネットワーク設定] を選択し、**OK**を押します。

- 7 [無線 (AP モード) 設定] を選択し、**OK**を押します。
下のメッセージが、約 5 秒、表示されます。



- 8 [有効] を選択し、**OK**を押します。

- 9 [手動接続設定表示] を選択し、**OK**を押します。

- 10 表示された装置の [SSID] と [パスワード] を確認します。

- 11 無線端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) に手順 10 で確認した装置の [SSID] と [パスワード] を入力し接続を行います。

● 用語

● SSID

接続先のネットワークを識別するための ID。装置に接続先の無線 LAN アクセスポイントの SSID を設定することで無線通信が可能になります。

SSID は、ネットワーク名、ESSID、ESS-ID と呼ばれます。

● セキュリティー（暗号化方法）

無線 LAN を使用するときは、送信した情報が傍受されたりネットワークに不正にアクセスされたりするのを防ぐためにセキュリティ（暗号化方法）を設定できます。

セキュリティ（暗号化方法）の設定は、装置と無線 LAN アクセスポイントとで同じ設定でなければなりません。

● WPS

無線 LAN の業界団体である Wi-Fi Alliance が規格した無線 LAN 設定方式。
設定方式には、プッシュボタン方式と PIN コード方式の 2 通りがあります。

- プッシュボタン方式：無線 LAN アクセスポイントの WPS ボタンを押すだけで簡単に無線 LAN を設定できます。

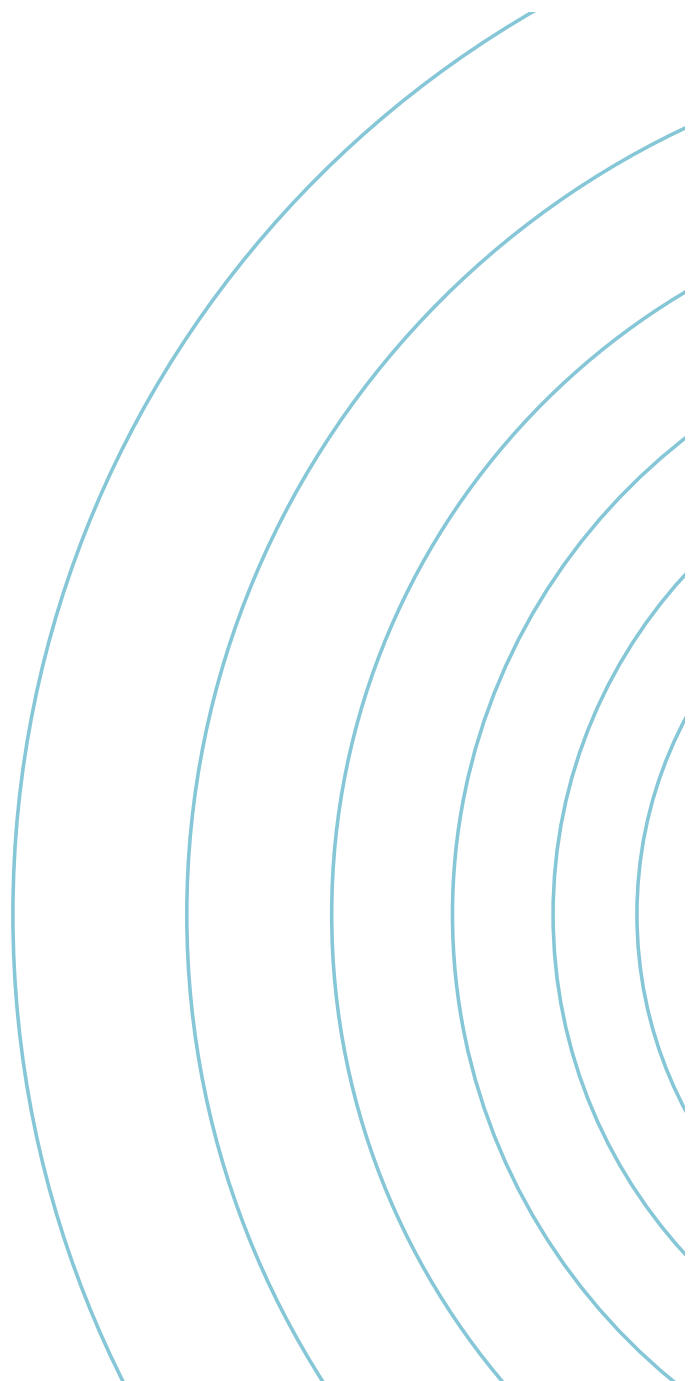
- PIN コード方式：装置に割り当てられた 8 桁の番号を無線 LAN アクセスポイントに登録することで簡単に無線 LAN を設定できます。

● インフラストラクチャーモード

無線 LAN アクセスポイントを経由して通信するモード

● AP モード

無線 LAN アクセスポイントを経由せず、装置と無線端末とが直接通信するモードです。



沖電気工業株式会社

お客様相談センター

 0120-654-632

(携帯電話からは  0570-055-654)

ご注意:ナビダイヤルの通話料は、お客様のご負担となります。